

題材名

ソーイング はじめの一步
「針と糸を使って作ろう、
マイグッズ」
(8時間扱い)

内容のまとめ

第5学年 「B 衣食住の生活」
(5) 生活を豊かにするための布を用いた製作
ア(ア)(イ) イ
(4) 衣服の着用と手入れ ア(イ)
【見方・考え方】 快適・安全 生活文化

1 題材の目標

- (1) 製作に必要な材料や手順、製作計画、手縫いによる目的に応じた縫い方やボタンの付け方及び用具の安全な取扱いについて理解するとともに、それらに係る技能を身に付ける。
- (2) マイグッズの製作計画及び製作について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。
- (3) 生活をよりよくしようと、マイグッズの製作計画及び製作について、課題解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとする。

2 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・製作に必要な材料や手順が分かり、製作計画について理解している。 ・手縫いによる目的に応じた縫い方やボタンの付け方及び裁縫用具の安全な取扱いについて理解しているとともに、適切にできる。	マイグッズの製作計画及び製作について、問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、マイグッズの製作計画及び製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

3 指導計画 (8時間扱い)

- (1) 手縫いのよさを知ろう、用具の安全な取扱い方を確認しよう ……………1時間
- (2) 玉止めや玉結びの仕方や役割について知ろう ……………1時間
- (3) 名前の縫い取りをしてネームプレートを作ろう ……………2時間
- (4) 日常生活で役立つマイグッズ作りの計画を立てよう ……………1時間
- (5) 計画に沿って、マイグッズを製作する ……………2時間
- (6) マイグッズづくりの振り返りをしよう ……………1時間

4 指導と評価の計画

時	○ねらい・学習活動	評価規準 ■評価方法		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	○裁縫用具の安全な取扱いについて理解しているとともに、適切にできる。 ・裁縫用具の名称と使い方、数の確認 ・準備と後片付け、糸くずの片づけ方 ・針に糸を通す。	①裁縫用具の安全な取扱い方について理解している。 ■行動の観察 ■ワークシートの確認		
2	○玉結びや玉止めの役割や仕方を理解し、適切にできる。 ・玉結びの仕方が分かり、できる。 ・玉止めの役割や仕方 ・ネームプレートに玉結びや玉止めを練習する。	②玉結び、玉止めの役割分かり、適切にできるとともに、用具の安全な取扱いができる。 ■行動の観察 ■ワークシートの確認		
3 4	○手縫いでネームプレートに名前を縫う。 ・玉結び、玉止め ・なみ縫い、半返し縫い、本返し縫いかがり縫いの仕方を理解する。 ・ボタンの付け方を理解し、適切にできる。	③手縫いの仕方やボタン付けの仕方を理解し、用具の安全な取扱いができる。 ■行動の観察 ■ワークシートの確認		①手縫いで製作することについて、問題を持ち課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ■行動の観察 ■製作計画表の確認
5	○日常生活に役立つマイグッズ作りの計画を立てよう。 ・だれに、何を、どのように製作するか ・大きさ、手順、ボタンの位置	④マイグッズの製作計画を立てることができる。 ■行動の観察 ■製作計画表の確認	①マイグッズの製作計画について考えたことを表現している。 ■行動の観察 ■製作計画表の確認	
6 7	○計画に沿ってマイグッズを製作することができる。 ・手縫い、返し縫い、かがり縫い ・ボタン付け ・仕上げ ・わ	⑤目的に応じた縫い方について理解しているとともに、適切にできる。 ■行動の観察 ■製作計画表の確認	②マイグッズの製作について、実践を評価・改善している。 ■行動の観察 ■製作計画表の確認	
8	○マイグッズの製作について、実践を振り返り、評価・改善したり、発表したりすることができる。 ・製作計画及び製作、手縫いについて振り返り、自己評価を行う。 ・作品を見合う。		③製作計画及び、製作について、実践を評価・改善している。 ■行動の観察 ■製作計画表の分析	②製作することについて、活動を振り返って生活を工夫し、実践しようとしている。 ■行動の観察 ■製作計画表の分析

5 授業の展開例【1/8時間】

本時の目標 裁縫用具の安全な取扱いについて理解し、適切にできる。

時	学習活動	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">裁縫用具の名前や安全な扱い方を知ろう</div>	○ 裁縫用具を扱ったことの有無を把握し、ペアの座席を決めておく。
15	2 身の回りにある布でできた物、袋を見ながら、縫うよさについて話し合う。 ・布と紙との違い 柔らかい ・針と糸を使う のりやボンドとの違い ・長く使うことができる ・便利	○ 裁縫用具を扱うときには、机上の整理をさせておく。手縫いでは、針、糸、糸切ばさみ、針山のみとし、後はケースの中にしめておく。最後には、針の数を確認する。 ○ 糸の長さは、二本取りで60cm程度とする。針穴に糸を通す方法、糸の先を切る。
20	3 裁縫用具について知ろう ・切る ・ぬう(針と糸) ・測る・印をつける ・便利な用具(糸通し、ひも通し) ・自分に合った針を決め、糸を通す。糸の長さ ・机上の整理、片付け(針の数)	○ 折れた針の始末やはさみの扱いについて知る。
5	4 本時の振り返りと次時の予定を確認する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">【知識・技能】 ①裁縫用具の安全な取扱いについて理解し、適切にできる。 ■行動観察・ワークシート</div>

授業の展開例【2/8時間】

本時の目標 玉結びや玉止めの役割や仕方を理解し、適切にできる。

時	学習活動	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">玉結びや玉止めの練習をしよう</div>	フェルトのネームプレートを1枚ずつ用意しておく。これに、玉結びや玉止めの練習をさせる。
15	2 教科書23pの QR コードから、玉結びの仕方を視聴し、練習する。 ・なぜ玉結びや玉止めが必要なのか理解する。 ・玉結びの仕方を視聴し、練習する。 ①糸のはしをつまむ ②人差し指に1回巻く ③人差し指をずらしながら、糸をより合わせる ④より合わせたところを中指で押さえ、糸を引く	iPad でも、玉結びや玉止めの仕方を視聴できるようにしておく。 児童の様子を観察し、困りのある児童に支援する。 糸の端を意識させ、糸の無駄をなくすように声をかける。 名前をチャコペンで書き込む。カタカナ、漢字、イニシャル等でネームプレートに書く。
10	3 玉止めの仕方を視聴し、練習をする。 ①縫い終わりに針をあてる ②親指で針をしっかりと押さえ、2, 3回糸を巻く ③巻いたところを親指で押さえ、針を引き抜く	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">【知識・技能】 ②玉結びや玉止めの役割分かり、適切にできるとともに、用具の安全な取扱いができる。 ■行動観察・ワークシート</div>
10	4 ネームプレートに玉結びや玉止めの練習をする	
5	5 本時の振り返りと次時の予告をする。	

授業の展開例 【3・4/8時間】

本時の目標 手縫いでネームプレートに名前を縫い、用具の安全な取り扱いができる。

時	学習活動	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">ネームプレートに名前を縫おう</div>	○裁縫用具の準備しておく。
20 50 10 5	2 拡大裁縫用具を使って、なみ縫い、返し縫い、かがり縫い、ボタン付けの仕方について説明する。 ・丈夫に縫う方法 ・ボタンの役割と付け方 3 ネームプレートを作成する。 ・計画に従って、針を刺して、名前を縫う。 ・ボタンを付ける ・後片付けをする 4 片付けをする。 5 本時の振り返りをする。 ・できるようになったこと、次のめあてを確認する。	○ iPad で、必要に応じて視聴できるようにしておく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">【知識・技能】 ③手縫いの仕方やボタンの付けの仕方を理解し、用具の安全な取り扱いができる。 ■行動観察・ワークシート</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">【主体的に学習に取り組む態度】 ①手縫いの仕方やについて、問題を見つけ、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ■行動観察・ワークシート</div>

授業の展開例 【5/8時間】

本時の目標 日常生活に役立つマイグッズ作りの製作計画を立てることができる。

時	学習活動	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">マイグッズ作りの製作計画を立てよう</div>	○ 製作計画の用紙を準備しておく。作品例を準備しておく。
5 10 20 5	2 製作計画の内容を確認する。 ・ 誰に、何を、どのように作るのか ・ 必要な布の大きさや枚数 ・ 製作時間60分程度 3 教科書25pを見て、作り方の順番や縫い方の工夫を確認する。 ・ 必要な布を切る ・ ボタンの付け方、糸の色や長さ ・ 縫い始めと縫い終わりの縫い方 4 製作計画を作成する。 5 本時の振り返りをする。 ・ 次の持ち物の確認をする	○ マイグッズは、小物程度とする。教科書25ページのカード入れは、実物大であることから、大きさを確認することができる。布の枚数の確認。 ○ ボタンや縫い方などを考えて計画を立てる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">【知識・技能】 ④マイグッズの製作計画を立てることができる。 ■行動観察・ワークシート</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">【思考・判断・技能】 ①マイグッズの政策計画及び政策について考えたことを表現している。 ■行動観察・ワークシート</div>

授業の展開例 【6・7/8時間】

本時の目標 製作計画に沿って、マイグッズを製作することができる。

時	学習活動	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">マイグッズを製作しよう</div>	○製作計画表、裁縫用具や布、ボタンの準備をさせておく。
80	2 マイグッズの製作計画を確認し、製作をする。 ・ 布を切る。 ・ 印をつける。 ・ 場に応じた適切な縫い方を考える。 ・ 布を縫い合わせる。丈夫に縫う方法 ・ ボタン付けの位置と丈夫に縫う方法 ・ 後片付けをする。	○製作計画に従って、製作する。 ○ 時間に余裕のある児童は、2つ目を製作する 【知識・技能】 ⑤目的に応じた縫い方について理解しているとともに、適切にできる。 ■行動観察・ワークシート
5	3 本時の振り返りをする。 ・ できるようになったこと、次のめあてを確認する。	【思考・判断・技能】 ②マイグッズの製作について、実践を評価・改善している。 ■行動観察・ワークシート

授業の展開例 【8/8時間】

本時の目標 マイグッズの製作について実践を振り返り、評価・改善したり、発表したりすることができる。

時	学習活動	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">マイグッズを紹介し合い、振り返りをしよう</div>	○拡大テレビを用意しておく。
20	2 マイグッズの紹介をする。 ・ だれのために作ったか、使い方や工夫など ・ 友達のよいところを見つける。	○作品を紹介し合う中で、工夫や反省について伝え合い、次回の製作に生かすことができるようにする。 ○製作計画を見直し、次回に生かしたいことを考えるようにする。手順、時間の使い方等
15	3 本時の振り返りをする。 ・ 製作計画、製作、手縫いについて、自己評価する。 ・ できるようになったことや次回のめあてをもつ。	【思考・判断・技能】 ③マイグッズの製作について実践を評価・改善している。 ■行動観察・ワークシート
5	4 次の学習予定を確認する。	【主体的に学習に取り組む態度】 ②製作を振り返って、生活を工夫し、実践しようとしている。 ■行動観察・ワークシート